

飲酒して”車内休憩”の男 「酒は抜けたと思った」 トラックと正面衝突する事故を起こす

2015/07/02 山口県警察本部 特別編集

6月27日午前5時40分ごろ、山口県の県道を走行していた乗用車が対向車線側へ逸脱。対向車線を順走してきた大型トラックと正面衝突する事故が起きた。人的な被害は無かったが、乗用車を運転していた男を飲酒運転の現行犯で逮捕している。しかし、通報を受けて駆けつけた同署員は乗用車を運転していた40歳の男が酒臭いことに気づいてアルコール検知を実施。この結果、酒気帯び相当量のアルコール分を検出したことから、道路交通法違反（酒気帯び運転）の現行犯で逮捕している。聴取に対して男は「酒を飲んだ後、クルマの中で休んでいた。酒は抜けたと思った」などと供述しているようだ。警察では飲酒した場所や量の特定を急ぐとともに、事故発生の経緯を詳しく調べている。

「ぼんやり事故」注意 多くは標識の見落とし

だから…・2時間ごとに、15分休憩！

平成27年度 全国安全週間（7月1日～7月7日）

”1人で作業” 荷台からの”転落”、“はさまれ”注意

バック時は 降りて確認 乗っても確認

交差点手前で止まる時は、車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ～し！」

熱中症に注意、「水分補給」

飲酒運転、信号待ち車に追突、男性に軽傷負わせる

2015年7月2日(木)13時14分

飲酒運転で事故を起こしたのは、警察官だった。逮捕された巡査の男性容疑者(21)は、6月11日、友人らと飲酒したあと乗用車を運転し、千葉県の国道で、信号待ちで停車中だった車に追突して、男性(37)に軽傷を負わせた疑いが持たれている。また、事故のあと、容疑者は、一緒に車に乗っていた友人に身代わりを依頼して、現場に来た警察官に、うその報告をした疑いも持たれている。調べに対し、容疑者は「飲酒運転をして、けがをさせる事故を起こし、友人に身代わりを依頼した」と容疑を認めている。

信号停車中の車への玉突き事故

大型トラック2台、乗用車2台の多重事故、4人けが

2015年07月01日 11時50分

福岡県の国道で1日朝に発生した車4台が絡む事故で、トラック運転手の男性(45)が脚部骨折を負い、ほか3人が軽いけがをした。警察によると、関係車両は大型トラック2台、乗用車1台、軽乗用車1台。信号停車中の車への玉突き事故だった。

午前7時 トラックが工事で渋滞の列に突っ込む

車6台絡む事故 11人重軽傷

2015年6月2日(火)11時20分

2日午前7時ごろ、東京都で4ントラックが乗用車などの列に突っ込み、計6台が絡む玉突き事故が起きた。11人がケガをして搬送され、このうち最初に追突された軽乗用車に乗っていた50代から80代の男女3人が重傷。事故当時、現場では工事による車線規制で渋滞が起きていたということで、警視庁は、トラックの運転手が渋滞に気づくのが遅れ、追突した可能性があると見て調べている。

学校に向かう途中、自転車の高校生はねられ死亡

自宅を出た直後に道路を横断中

2015年6月5日(金)16時42分

5日午前8時前、神奈川県の路上で、男子高校生が、軽乗用車にはねられ死亡しました。自転車で学校に向かう途中、自宅を出た直後に道路を横断中にはねられたとみられています。警察は軽乗用車を運転していた男性容疑者(76)を過失運転致傷の疑いで現行犯逮捕。